

違和感なく《色やけ》になじむ

用途 スプレーするだけでシルバー系のメッキ色が得られるため簡易メッキ色スプレーとして利用できます。クロムメッキに近い金属光沢に仕上がります。(ただしクロムメッキ本来の硬度はありません)

亜鉛メッキ面補修塗料

メッキカバーシルバー



適度の酸化と褪色で

補修箇所を目立たせない
亜鉛メッキ面用スプレーです



NET.420ml 第1石油類203ml
合成樹脂エナメル塗料
危険等級II

引火性あり	警告	有毒性あり
	1.可燃性ガスが入っており、極めて引火しやすい。 2.有機溶剤中毒の恐れがある。	

※不メッキ部分や切断面、溶接後などには錆止め効果はありません。
※塗膜の光沢は雨・露などにさらされるに従い低下し、物が当たったり、擦れたりするところでは、塗膜がはがれる場合もあります。

COLOR 7929



印刷の色につき実際の色目とは多少異なります

■使用方法、使用上の注意事項および保管・廃棄方法は裏面を参照してください■

ISAMU PAINT

亜鉛メッキ面補修塗料

メッキカバーシルバー

メッキ加工したとき、表面に発生しやすい光沢のない黒灰色の「やけ」(グレイコーティング)は、鉄と亜鉛の合金層が異常に発達し、メッキ層表面にまで達しており(耐蝕性に問題はない)美観を損ねます。銀ペンで補修すると、目立ってしまうといった美観上の問題が派生するため「メッキカバーシルバー」は「色やけ」になじむため、補修には最適です。

特長

1 「メッキカバーシルバー」は、亜鉛メッキ表面の色の変化に追従するよう設計された補修用塗料です。仕上がりは、溶融亜鉛メッキと同じシルバー系の着色です。メッキ表面の酸化と同調して徐々に褪色していく特性を備えているため、時間の経過とともに補修箇所が目立つようなことはありません。

2 スプレーするだけで手軽にシルバー系のメッキ色が得られます。

標準塗り面積

1.4~1.6m²
(1回塗り)

乾燥時間

乾燥時間
20~30分
(気温20℃・湿度65%)
硬化乾燥
2時間

救急処置

- 皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。

※火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

使用上の注意

1. 天気の良い湿度の低い日を選んで塗ってください。
2. 塗る面のゴミ、油分、さび、かび、ワックスなどを取ってください。
3. 使用するときは、(攪拌球の音がしてから約30秒間)容器を振り動かして混ぜ、使用時も時々振り動かしてください。
4. 容器を逆さにした状態では吹きつけはできません。
5. 塗料を吹きつけるとき、塗る面と噴出口との間は、20~30cmの間隔をとってください。
6. 目立たない部分で試し塗りをし、色・噴出状態・乾燥性、下地への影響、付着性などをよく調べて異常がないか確かめてから塗ってください。
7. 一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら、やや薄めにまんべんなく2~3回くらい塗り重ねてください。
8. 使用後は、噴出口が詰まらないよう容器を逆さにして2秒くらい空吹きし、噴出口をよく拭いてからふたをしてください。

※表示の用途以外には使用しないでください。

取扱い上の注意

吸入すると中毒その他の健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守ってください。

1. 火気のあるところでは塗らないでください。
2. 取扱い作業場所には局所排気装置を設け、塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
3. ゼンソクやアレルギー症状、かぶれなど起こしやすい体質の人は、この塗料を使わないでください。
4. スプレーミストを吸い込まないようにしてください。
5. 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じた有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを着用してください。
6. 取扱い後は、手洗い、うがいおよび鼻孔洗浄を充分におこない、作業衣など付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
7. ふたをして、子供の手の届かない一定のところを定めて保管してください。

保管上・廃棄上の注意

1. 残った洗浄剤はふたをし、直射日光の当たる所、自動車内、暖房器具や花火などが散る周辺には、破裂する危険があるので置かないでください。
2. 缶の錆による破裂を防ぐため、水回りや湿度の高い所に置かないでください。
3. やむを得ず残った塗料を捨てるときは、火気のない屋外で、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから、一般ゴミとして処分してください。
4. 容器を捨てる際には、中の塗料とガスを十分に(噴射音が消えるまで)抜き、他のゴミとはっきり区別して処分してください。



イサム塗料株式会社



イサムエアーソール工業株式会社

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号 ☎06(6458)8877

事業部 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 ☎06(6308)1365 FAX06(6308)5581
東京支店 〒174-0042 東京都板橋区東坂下1-16-7 ☎03(3969)2131 FAX03(3969)2137
名古屋支店 〒452-0824 名古屋市中区こも原町82 ☎052(502)0136 FAX052(502)0174
大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 ☎06(6308)1363 FAX06(6308)1348
福岡支店 〒811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町大字仲原字高屋2777-1 ☎092(611)1360 FAX092(623)8430
札幌出張所 〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条3-11-13 ☎11(893)8035 FAX011(893)8036
仙台出張所 〒981-3201 仙台市泉区栗ヶ丘1-20-23 ☎022(375)1367 FAX022(375)2812
横浜出張所 〒232-0016 横浜市中区宮元町3-51 ☎045(715)7462 FAX045(715)7463
広島出張所 〒733-0012 広島市西区中広町1-5-17-2 ☎082(291)1234 FAX082(295)6138
滋賀工場 〒525-0055 滋賀県草津市野路町2301 ☎077(562)1360 FAX077(562)1364